

前厚生労働大臣 子どもの貧困対策推進議員連盟会長

# 田村のりひさ 未来を切り拓く4つのプラン

## PLAN 1 コロナ対策で安心して暮らせる社会を実現する。

新型コロナウイルスの感染拡大防止に万全を尽くし、在宅でも対応できる医療体制の確立、病床の確保、治療薬の開発と供給体制の整備に全力で取り組みます。

## PLAN 2 迅速に、防災対策を進める

大きな被害をもたらす災害が相次いでいます。避けようもないコロナウイルスなどの感染症、地震、台風、ゲリラ豪雨などの天災に対し被害が出ないように、現場の要望を聞き、具体的な対策を講じていきます。

## PLAN 3 誰もが活躍できる社会の実現に向けて

自らの政治家としてのテーマである「誰もが活躍できる社会」の実現をめざします。幸せを実感できない子ども達、ご高齢の皆さん、障がいを持った方々、様々な生きづらさを抱える人々すべてが、コロナ禍においても生き生きと暮らせるような社会を構築します。

## PLAN 4 ウイズコロナは「地方の時代」へ

新型コロナウイルスにより東京一極集中が見直されています。これを機に地方への移住を促し、農林水産業の振興や地域経済の活性化による雇用の創出などローカル・イノベーションを推進します。

# コロナを乗り越える安心できる社会を



### プロフィール

昭和39年松阪市生まれ  
平成8年10月衆議院議員初当選以来8期当選。  
【現職を含む経歴】厚生労働大臣／総務副大臣／厚生労働大臣政務官／文部科学大臣政務官／自民党政務調査会長代理／一億総活躍推進本部長代行／自民党副幹事長／自民党厚生労働部会長／子どもの貧困対策推進議員連盟会長／データヘルス推進議員連盟会長

自民党

たむら  
田村のりひさ

56歳